

新年の風物詩



第四分団による操法

消防出初式を開催

1月13日(日)、開成小学校グラウンドで平成20年消防出初式を開催し、小雨の降るなか、行進・演技・一斉放水など日ごろの訓練の成果を披露しました。

消防操法演技では、地域で活躍されている中家村女子消防隊のきびきびとした軽可搬ポンプ操法、続いて第四分団による小型ポンプ操法、最後に特設第一分団による自動車ポンプ車操法を実演しました。

平成20年も町と消防団は連携し、災害のない、安全・安心な町づくりを進めていきます。

☎環境防災課 ☎84-0314



夢と希望を胸に ～成人式～

1月14日(月)、成人式が福社会館で開催されました。全国的にも冷え込んだこの日、町では男性67人、女性75人の合計142人が新成人としての門出を祝いました。

新成人代表の浅倉祐太さんは、「自己の行動に責任を持ち、人の気持ちがわかるような心の広い人間になれるよう日々努力していきます」とこれまで支えてくれたかたがたに感謝を込めてあいさつをしました。

アトラクションでは、新成人の小・中学校時代の写真やお世話になった先生がスクリーンに登場すると、懐かしさで歓声が上がりました。

☎生涯学習課 ☎82-5221



町商工業の発展と町のにぎわいを願う

～虹の橋とまちの灯～
あかり

12月23日(日)、あじさい公園舞台棟周辺で開成町商工振興会工業部会が人工の虹を架けるイベントを開催しました。

これは、十文字橋の被災による影響を受けた町商工業の発展と町のにぎわいづくりのために「十文字橋復興プレミアムイベント」として企画されたものです。

当日の早朝までは雲がかかり、開催が心配されましたが、その後は天気も回復し、見事な虹が浮かび上がりました。見学に来られたかたはもとより、工業部会の皆さんにも笑顔がこぼれ、ほっとした様子でした。十文字橋の早期復興の願いもきっと届いたことでしょう。

また、同商工会の商業部会や開成町飲食店組合でも1月末まで町内に信楽焼きの行灯を飾るなど、災害に負けない人々の力強さが感じられるイベントになりました。 ☎産業振興課 ☎84-0317

